

# PDF版拡大図書の教科書データの書き込み等をiPadやiPhone間で転送・読み込み（上書き）

\* この場合、各端末のUDブラウザに同じファイル名の教科書データが入っていることが前提です。

\* 転送する先の教科書データに、読み込むデータ以外のブックマーク・書き込み・メモがある場合、上書きによって、既存のデータが消えてしまいますので、ご注意ください。

(1) 書棚から、転送したい教科書データを左にスワイプすると「転送」が出てきます。(図1)

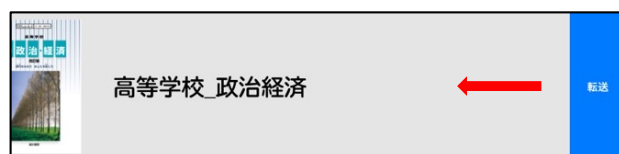


図1 書籍を左にスワイプして「転送」を表示

(2) 「転送」をタップすると転送するファイル形式を選択する画面に切り替わり、「ブックマーク、書き込み、メモ」がONの状態ですべてデータ転送画面が表示されます(図2)。

\* 教科書データそのものは転送できないため、PDF、JSON、HTML、テキストのボタンはONにすることはできません。(自作教材の場合は、UDブラウザに読み込まれているデータ形式すべてがONになり、データを転送することができます。)

\* 書籍に記録されている、ブックマーク、書き込み、メモが全てまとめて転送されます。

\* ブックマーク、書き込み、メモの特定のページや別々にデータを転送したい場合は、UDブラウザ内にあるマニュアル「5.9しおり（ブックマーク）等一覧」をご確認ください。(この場合、教科書データへの上書きはできません。)

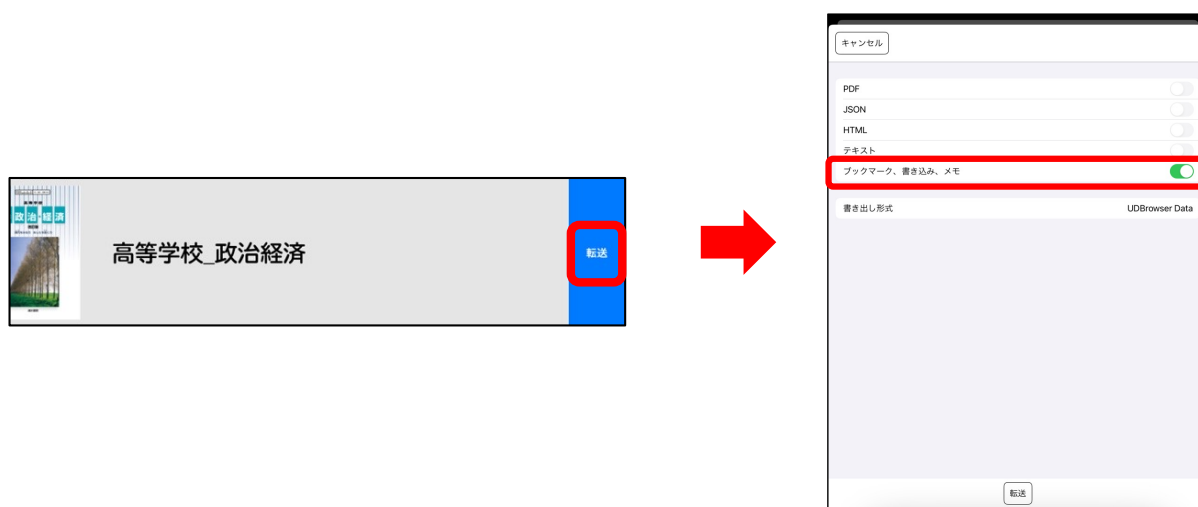


図2 「転送」をタップすると出てくる画面  
(教科書データの書き込み等の転送)

(3) 画面一番下にある「転送」をタップすると、転送方法の選択画面が出てきますので、AirDropを選択してください(図3)。  
Apple社製同士の転送の場合は、AirDropが便利です。こちらの機能を使用する際は、受信する機器のAirDropの設定で「すべての人」にチェックを入れてください。(設定の仕方:「設定」→「一般」→「AirDrop」より行なってください。)

※今回データを入りたい端末は必ず同じWi-Fiに繋げてください。

※iPad又はiPhoneのBluetoothの設定もONにしてください。

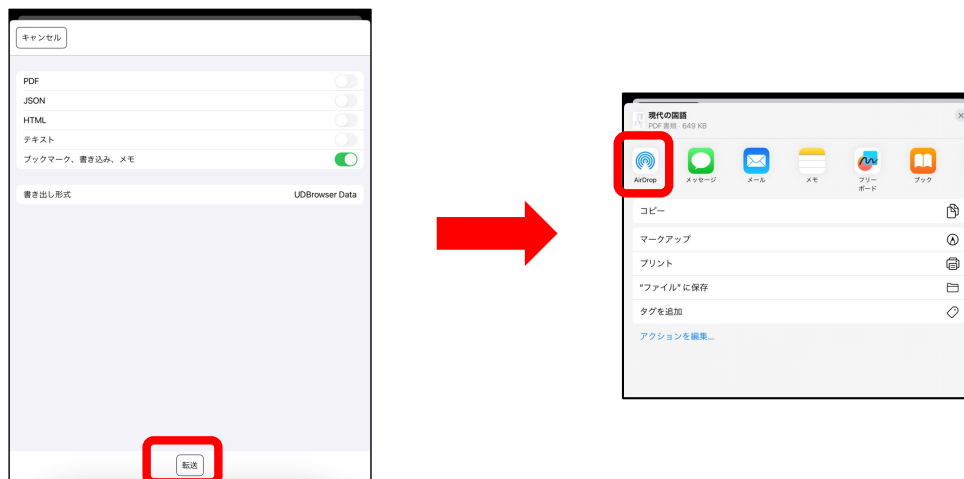


図3 転送方法選択画面

(4) AirDropで転送可能な周囲の機器の情報が出てきますので、転送する端末のところをタップしてください(図4)。



図4 転送先選択画面

(5) iPadに、データ受け入れ可否確認画面が表示されますので、間違いなければ「受け入れる」を選択してください(図5)。



図5 データ受け入れ可否確認画面

※「データ受け入れ可否確認画面」が出ない場合は、ホーム画面上を一番上から指でスワイプすると、トップ画面に切り替わり、受け入れ確認の画面が表示されます(図6)。そこで、「受け入れる」を選択してください。



図6 ホーム画面からトップ画面へ

(6) データを受け取り終わると、読み込んだデータが表示されますので、データ送信マークをタップしてください(図7)。

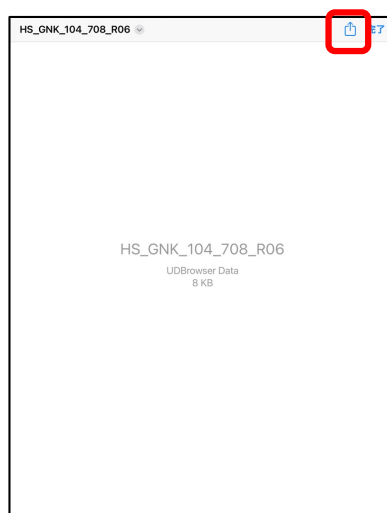


図7 データ送信マークの位置

※表示されない場合、転送したデータは、ホーム画面にあるフォルダのアイコンの所に保存されていますので、フォルダから転送したデータを表示させてください(図8)。データを選択して表示させると、図7と同じ画面になります。



図8 フォルダから転送したデータを表示させる

(7) 送信マークをタップして出てきたアイコンの中の、「UD」をタップすると、UDブラウザにデータを読み込む画面に切り替わります。(図9)。

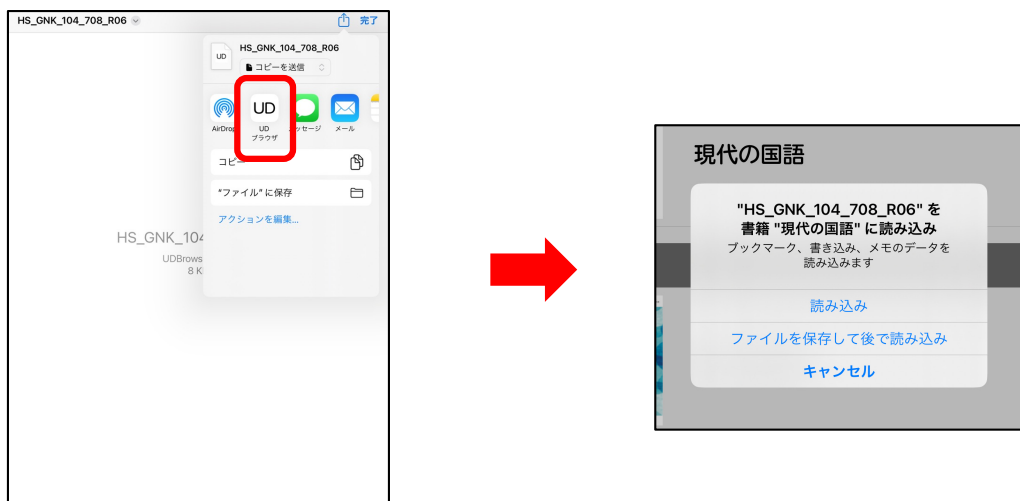


図9 受け入れアプリ選択画面

\* 「UD」の表示がない場合は、AirDropがある行を左にスワイプしていただくと、表示が出ます(図10)。



図10 「UD」の表示を出す画面

(8) 表示されている画面の「読み込み」をタップすると、読み込み完了画面に切り替わるので、「OK」をタップしてください(図11)。  
これで、教科書データの書き込み転送・読み込みの操作は終了です。

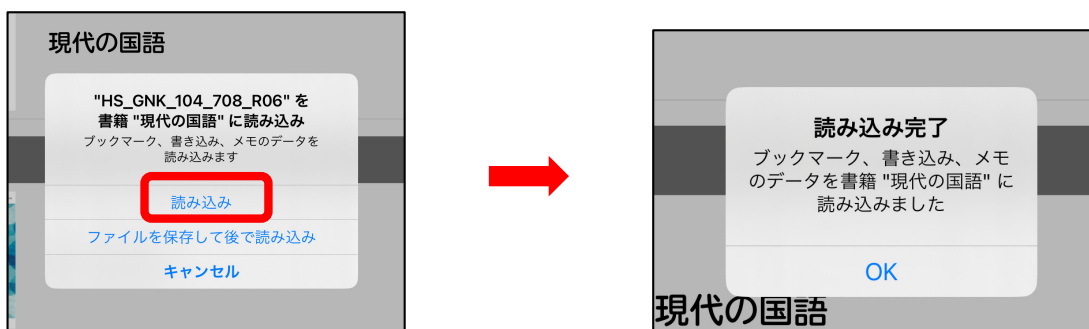


図11 読み込み表示画面

\* 書き込みを転送する先の教科書データに既に書き込みがされていると、上書き表示がでます。「上書きする」をタップすると、転送した書き込みデータが既存のデータを上書きします(図12)。

\* 既存データに、読み込むデータ以外のブックマーク・書き込み・メモがある場合、上書きによって、データが消えてしまいますので、ご注意ください。

\* 既存の書き込みやメモが必要な場合は、マニュアル「5.9しおり(ブックマーク)等一覧」を参照し、データを転送・保存して、追記してください。ブックマークは、データ化できませんので、別途記録して登録してください。

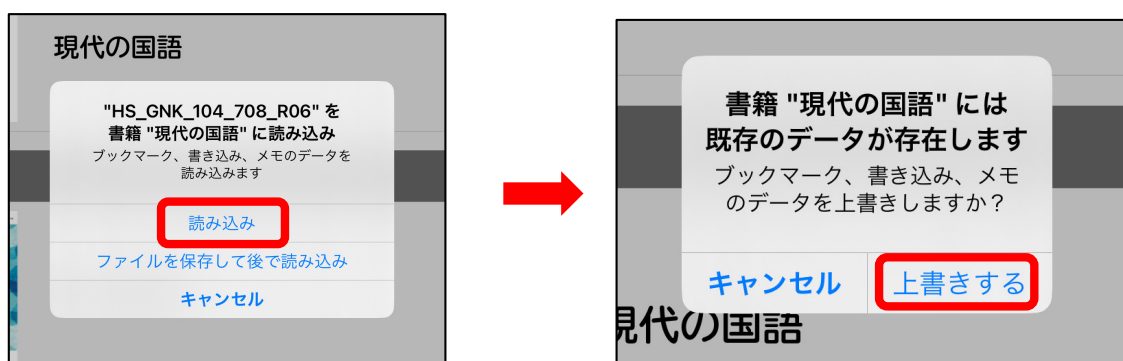


図12 上書き表示の画面

\* 「ファイルを保存して後で読み込み」を選択すると、転送したデータをUDブラウザに保存することができます。保存したデータを読み込む方法は、マニュアル「7.4転送したファイル(データ)を読み込む」をご確認ください。

## ※読み込む教科書データがない場合

読み込む教科書データがないと、UDブラウザにデータを保存する表示が出ます（図13）。

「キャンセル」をタップすると、データは保存されず、書棚画面に切り替わります。「保存」をタップするとUDブラウザに保存されます。



図13 アプリケーションに保存する画面

「保存」を選択した場合、データは書棚にある「ファイル読み込み」の「書き込みデータを読み込む」に保存されます（図14）。



図14 データの保存先